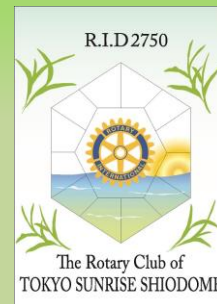


◆ WEEKLY REPORT ◆



R.I.会長 イアン・ライズリー

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2017-18年度 会長 山本教夫
クラブテーマ「ロータリーの楽しさを見つけよう」

No.148 26. Apr. 2018 発行

第143回 例会

【日時】2018年4月19日(木) 12:30~13:30 【例会場】ロイヤルパークホテル ザ 汐留
【例会出席】会員数 13名 名誉会員2名 【出席者】9名 ビジター 1名 ゲスト 5名
【出席率】69.2% 【修正出席率】71.4%
【ニコニコBOX】¥ 9,500— ≪今年度累計≫ ¥ 322,930—

≪プログラム≫

- ◇ 開会点鐘
- ◇ 斉唱：「奉仕の理想」
- ◇ 会長挨拶
地区研修協議会に出席して参りました。午前中は服部ガバナーエレクトからのお話を中心、午後には分科会に分かれての勉強会でした。ガバナーエレクトからの次年度のお話は、立堀会長エレクトからお話があると思います。私は奉仕部会に参加しました。各奉仕委員会からの発表の中、先週卓話して頂いた吉田様から RYLA の参加者募集中とのお話がありました。
- ◇ 幹事報告
次年度の変更点ですが、ポリオ撲滅チャリティーの寄付金が1クラブ\$1,000でしたが、一人当たり\$30になりました。
- ◇ 委員会報告
梅澤武男会員：先週ポリオ撲滅チャリティーゴルフに参加してきました。是非寄付金の方、よろしくお願い致します。
- ◇ 出席報告
熊谷行裕会員
- ◇ ゲスト・ビジター紹介
後藤友之様：こういった会に参加させて頂くのは初めてですが、こちらのクラブがやっという事、雰囲気等感じ取ることが出来ました。これからどうぞよろしくお願い致します。
青島史明様：本日はアンドリュー先生の方からご紹介頂きお邪魔させて頂きました。本日はよろしくお願い致します。
市川康弘様：アンドリュー先生とはお仕事の関係で懇意にさせて頂いております。今後ともよろしくお願い致します。
マイク・ウヰン様：3年前から日本に参りまして、貸し切りバスの会社を作りました。海外からのお客様に日本で楽しんでいただけるようにしたいと思っております。宜しくお願い致します。

◆ 会長：山本教夫 ◆ 幹事：立堀佳男 ◆ 副会長：愛知とし子 【発行責任者】山本教夫
【創立】2014年10月15日 【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30 【例会場】ロイヤルパークホテルザ汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196
【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ ニコニコボックス発表（敬称略）

湯川愛里会員

山本教夫：今日を最後に暫くネクタイから解放されます！ニコニコです！後藤様、ようこそいらっしゃいました。アンドリュウ先生、今日はよろしくお願い致します。

皆様どうぞ楽しんで下さい！

立堀佳男：後藤さん、ようこそ当クラブにいらっしゃいました。クラブの雰囲気を感じ、楽しんで下さい。

梅澤武男：大勢のゲストの皆様、ようこそおいで頂きました。例会楽しんで下さい。

湯川愛里：今日は大勢のお客様をお迎えして、久しぶりに3テーブルでの例会となり、とても嬉しいです。

熊谷行裕：先日、脳出血で入院した友人の話聞いてきました。今リハビリ中、風呂に入ったらすべすべの風呂桶がガラガラに感じられて、すぐ倒れたそうです。怖い……。私も用心します。に伝えられず残念でした。

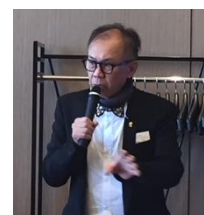
山本直道：いつも遅刻してすみません。

アンドリュウ・ウォン様（東京南 RC）：先週のクルーズは大変お世話になりました。本日ゲスト 3 名をお連れしました。よろしくお願い致します。

◇ 卓話 『超早期がんの検査・予防・治療について』

東京南 RC アンドリュウ・ウォン様

がんの治療は、日々進歩して昨日より今日、今日より明日、新しい情報が出て来ます。手術、放射線、科学、サイバーナイフ、免疫療法など色々な治療方法がありますが、「コロイドヨード」による治療というものが、これは日本発の治療法でアメリカの FDA (Food and Drug Administrations) 食品医薬品局登録済みでスリランカ政府が新薬として認可しています。癌の肝細胞は中々死ぬことがなく別のものに身を包みがん細胞だということをつからなくさせているものもあります。がんの細胞はある程度大きくなると CT や MRI 等では映りません。現在、超早期がんを発見する技術が開発されたりしています。一般的に制がん剤が延命効果が薄いことが分かってきて、自分の免疫細胞を高め、がん細胞を死滅させていく方法が考えられているのです。免疫を高めるのに再生医療が使われるようになってきましたが、日本の法律はとても厳しく変更も重ねられています。がんの治療は患者さんのがんのステージやタイミング等を考えて、細部にわたり適した治療を行わないといけません。現在沢山の治療方法があります。アプローチによって完治するものも増えました。再生医療の話が出ましたので、こちらを少しお話すると、再生医療を使つての治療により手術が軽度で済むようになり、術後の経過に良いものをもたらしたりすることもあります。これはポリオの治療にも役に立ち、素晴らしい発展を望めると思います。最後に少し、先日カンボジアで行った白内障の医療活動についてお話します。フランスの RC チームと共に手術も行ってきました。こちらの活動も素晴らしいものがありました。『国境を越えた職業奉仕』という活動を広めていければと思います。



アンドリュウ・ウォン様



◇ 講評

アンドリュウ先生有難うございました。癌は昔からある病気ですが、益々患者数も増えて来ましたので、期待も高い分野だと思います。貴重なお話を有難うございました。

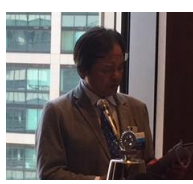
山本教夫会長

◇ 閉会の点鐘

山本教夫会



山本教夫会長



立堀佳男幹事



市川康弘様 アンドリュウ先生
青島史明様 マシュー・ウォン様



後藤友之様



熊谷行裕会長

《今後の主な行事予定》

◇ 6月21日 最終夜間例会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 5月 3日 休会
- ◇ 5月10日 12:30~13:30
- ◇ 5月17日 12:30~13:30